

# たけや

2019, 8, 20  
 自主学童保育ささのほろろ

## 「キャンプエピソード」

もう1ヶ月以上前の話ですが、**I**  
 夏休みも後10日位だねという日、1年生が「学校の宿題あと絵日記たけやなんだけど何書いたらいいかわからない」「キャンプのことはもう書いたの?」「エーッたて、キャンプは夏休み前だったでしょ」「あ、そうだねー!」言われて気が付きました。もう夏休み前のことだ、たんでよね。こども達は、帰ってきてすぐに「キャンプで楽しかったこと、頑張ったこと」を作文に書きました。「ネー、11月文集になるの?」「ウーン9月中旬頃かな、エーッなんでそんなに時間かかるの?」「たて、さ、もうすぐ夏休みでしょ、夏休み中は朝から夜までささのほろろに居るからね。文集作りは、夏休みが終ってからね」ということで、もう少しお楽しみに待っていてください。普段は「作文なんて大キライ」という人も、楽しかったことが次から次へと頭に浮かび、アッ!とあれこれ書いて書いて書いて書いて書いて止まらなくなったようにした。書きたいことがあふれ出るほどの3日間だったんだねと感激しています。



と、色々でしたが、音をあげるともいなくて、道もほど良く湿っていておらず、こども達は、それぞれ荷物を持って無事下りました。でもおれ達のお父さん達、OBさん達の汗だくな様子は、さぞ大変だったんだろうと思いました。

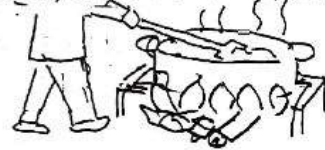
## 「川遊び」

涼しかったけど、清津味はやっぱり何と云っても川遊び、最初が冷たいって言っていたけど、結構おもしろ、どうでもなヨネ。  
 今年の11月には「箱の中」に洋服が入れて来たからせーめんせん着物はならなかったヨ、川の中が良く見えて超人気、そして水かけ道具にもなり、魚と釣りしている時に、通りかかると水かけ道具にも変身、今年は天気の影響が大きい魚が少なくて、大量につかまえてしまったね。冷たくたて、岩からは飛び出し、魚を求めて、もぐり、川流れるもぐり...「でも、休みの時間でもなのに川から上るね、寒くないよ!」でも、やっぱり楽しんで良かったよネ。

3日は、ずいぶんお初めしたのに、川流は極少数、川遊びの2大巨頭とされている、高学年男子2人も「川には行かない!」後で「何で?」って聞いてみたら1人は「今年は魚が少なく、寒い思いして頑張っても収穫は期待できない!」+「冷たいで考えたの、もう人は、寒くて長くは川に居られないだろうと考えた模様です。川に行かなくて、水温、たかひよネ、前よりも、本当に!」そしてライフボートのまま、ゴウガリして、魚みためにひたすら川の流れの中を流れていました。「ア〜 気持ちいい!」少人数で川を独占した幸せな一時でした。

## 「ご飯作り」

ささのほろろ、みんな働き者ですよネ。切りにくい姿勢でも黙々と野菜を切り、タマネギガスにやられても目を洗いなから肉をこねたり丸めたり、アコゴの野菜切り等を見回していた。お父さんに「スゴイ!おれだってそんなにうまく、タマネギの皮をむけないよ」とほめられて、すっかり調子付いて山ほどのジャガイモの皮をむいた人、「ハーッ、コンニク、乙指でちぎるんよ」と威嚇されて、びびり込んだ人、何か、いつもと環境が変わって大変だったけど、これもお父さんやお母さんに見られている分、張り切って頑張っていた。みんな頑張った。火起しは、高学年やOB達の活躍の場ですが、一番張り切るのは、3年生達です。煮たり、いためたりの役割+火起し担当という重要な役を初めて任されたので、すから大張り切りです。「頑張れ!」とまわりから声がかかる中で、かき混ぜたり



いためたり、水を加えて、ふたが閉められちゃう。おれが(ワタシが)燃やさないよという表情で高学年を見習ってマキを運んだり、あまいどり... 頑張る

赤おは、お茶飲んどいじ」と言われて、飲みに行ったら、おすく戻ってきて、汗かくて「働く働く...」サポートしてくれたお父さんお母さんのおかげです。

## 「バンガロー」

いっしょに泊って頂いたお母さん達には、大変お世話になりました。  
 「自分達だけの閉じられた場所」の魅力は大きくて、それだけで楽しい場所です。中ではじゃれ合い、転げ回り... でも、1年→2年→3年と1年間の成長の大きさを感ずる所でもあり、1人1人の性格がよく見える場でもあり、それをこども同士がお互いに認め合ったり、助け合ったり、こどもの寛容さが真実と、とても面白いですよ。年相応に努力していたことは確かです。



「ちんかす人」ということで、それはそれで「さ、いいか」と思われていました。



# たけやぶ

2019. 8. 26  
自主学童保育ささのはくらフ

## キャンプエピソード II

### <夜中のテント組の移動>

1日目の夜 屋根トタンに当たる雨の音で目が覚めて、外に出ると、お父さん達が、大屋根のくはけをしたり、大シートの囲いに溝を掘ったり、と作業中、「どんな時でも何でも着てくれているんだ」と感動していると「テントは今大丈夫だけど、と雨が強くなると浸水するかも、早目に移動しよう」ということになり、熟睡中の男子達を起して、荷物をまとめて大移動、寝ぼけて「キトン」として人「まだ〇〇が残ってる！大変！」と緊迫感をたどらせる人... お父さん達のバンガローに入れてもらい、子ども達はまた熟睡、でもお父さん達は超荷員のバンガローで眠れたのでしょうか？ ひとすら感謝するのみです。テントは結局浸水せず、防水対策が完ぺきだったようです。

### <ナイトハイク>



いもと違う感じのナイトハイクに子どもたちはワクワクドキドキ。なんとかおしゃべり、お母さん「お父さんいっしょに来て！」とほみつく人も。結果は、「これマジのオバケやしきいん！」

「迷路開いて生きて帰れないかも」思った。最後にアキを助けた時「アキを助けたら5秒以内に出て行け」と言われ「アキなんぞアキネー」と投げ捨てた人もいるとか?! 相当楽しんだようで、お父さん達も片岡の荷物もオバケに見えて超おもしろい!

### <雨プロ>

雨予想で色々用意して行きました。⑤の荷物、で何でこんなに重い? 「ハイ、雨用ゲームがギンナ話、しています!」ゴキナサイ

1時からOBさん達、汗をかいて、お父さんお母さんに手伝ってもらったり、協力してもらったり(迷惑かけておめんさ)して、エプソムの液から見た(?)文字を解説したり、どこかに潜んでいる(?)を捜したり、キャンプ場の中を走り回って、良かったネ。

### <雨プロ その2>

3日目の午前中、川に行かなくて良かった。お父さん達が、お父さんお母さんに手伝ってもらったり、協力してもらったり(迷惑かけておめんさ)して、エプソムの液から見た(?)文字を解説したり、どこかに潜んでいる(?)を捜したり、キャンプ場の中を走り回って、良かったネ。

次のOBスタート。4人組にたいへんおもしろい。早くたこのころの勝ち!! 日ごから木登りしてきていてる人や、かっこよかったOBさんなど。早い早い、喝采をおしてはいた。そして3つめのゲームは「アキ」の早く、お父さんお母さん、おもしろいゲームを次々と作ってくれた。お父さんお母さん、おもしろいゲームを次々と作ってくれた。

### <流しそうめん>

流れて来るものをかまえる、楽しみ、食べ楽しみ、なので超人気です。横からお父さん達が「取ったら食べるんだヨー!、おと取ったらあるヨー!」の声がかかる位夢中。「大丈夫? お腹いっぱいになったら止めるんだヨ」とも、お父さんお母さん「お腹いっぱい」で眠れた〜い」という人もいましたヨ。

### <キャンプファイヤー>

スタンプに力を注いで来た方達にと、これは晴の舞台です。何度も「雨降、キャンプファイヤーやるよネ」「どこでやるの? スタンプ踊れるよネ!」と聞かれました。願いをかなえてもらえて良かったネ。そしてスタンプの時間の頃、ファイヤーキーパーの役さんが「雨上がったヨ、ファイヤーのまわりで踊れるヨ スゴイネ、良かった」と言いに来てくれました。急遽、ファイヤーのまわりの石等をどけたり、踏み固めたりのお父さん達、お父さんお母さん、今年も、無事に火に照らされながら、と、とても楽しく、仲死に(?)踊ることに感激しました。みんなに作ってもらった最高の舞台でしたね。キャンプファイヤーが終了後の須長さんの話が印象的でした。「ファイヤーキーパーおじや、きて、大きな高く燃え上がるファイヤー、にこぼれたけど、今回みたいに、少し小さいけど、子ども達の表情まで照らされて、最後の3・6年のメッセージまで静かに燃え続けるファイヤーも良かったね」本当に!! 素敵なファイヤーと、すばらしいギターの色と、「ウー」すごい迫力、団結力を感じさせてもらった、お父さんお母さんの出し物と、それが実現できるように舞台を作ってくれたみなさんのおかげで、すべりた残るキャンプファイヤーになったと思っ!

### <BW会>

ホフトホール(高学年男)+ブラクホール(高学年男)+OB. OGの懇親会 2晩の様子を見ていて感じたこと

- ◎6年生が男女共仲が良いね、だからみんな仲良い!!
- ◎OB. OGを尊重する姿勢があっていい!!
- ◎それに添えるOB. OGも心使いがてき

お父さんお母さんで感心しました。

★ナイショの夏のサマの事知ってますか、BW会に準備した、おかしを、みんなで寝静た位、静かに配り歩くのは、寝顔かわいいね!と言いつつ、

参加してくれたOB. OGさん

- ・中学にな、極端に家で口数がなくなるといふ人も
- ・小学生の頃はかなり悪かった人も
- ・ずっとめんどう見が良かったも

みんな優しく、働き者で、何と言、とても楽しんでくれて良かった、ありがとう!!